

岐阜地方裁判所本庁の売却スケジュールでは、

令和2年8月4日入札開始分から制度が変わります。

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がいる法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません。

令和2年8月4日入札開始分※から入札時に
下記の各書面の提出が入札書毎に必要になります。

※農地は令和2年10月6日入札開始分から

暴力団員等に該当しない旨の **陳述書** (個人・法人を問わず)

※入札時に提出がないと入札無効となります(追完不可)。

※記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

※提出後の訂正はできません。

住民票
(個人の場合)

資格証明書
(法人の場合)

※入札時に提出がないと入札無効となります(追完不可)。

※法人の場合は従前どおり資格証明書の提出が必要ですが、個人の場合も住民票の提出が必須になりました。

※住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、マイナンバーが記載されていないものを提出してください。

※入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。

宅地建物取引業の免許証の写し (宅地建物取引業者の場合)

※有効期限内のものを提出してください。

(入札方法に関する問合せ)

岐阜地方裁判所執行官室 ☎ 058-263-4231

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年12月17日

岐阜地方裁判所

裁判所書記官 山 本 稔

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 1月 6日 午前 8時30分から 令和 8年 1月13日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 1月20日 午前10時00分 場 所 岐阜地方裁判所不動産売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 2月 5日 午前10時30分 場 所 岐阜地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 8年 1月27日 午前10時00分から 令和 8年 1月27日 午後 0時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年12月17日から当庁執行係書記官室(1階)に備え置きます。	



913

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	13, 220, 000 10, 576, 000	一括	2, 644, 000	120, 364	28, 377
1	2, 380, 000				
2	10, 840, 000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 大垣市内原一丁目 |
| | 地 番 | 66番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 189.40平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大垣市内原一丁目66番地1 |
| | 家屋 番号 | 66番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 56.31平方メートル
2階 54.65平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年10月16日

岐阜地方裁判所

裁判所書記官 山 本 稔

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 大垣市内原一丁目 |
| | 地 番 | 6 6 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 8 9 . 4 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大垣市内原一丁目 6 6 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 6 6 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 6 . 3 1 平方メートル
2 階 5 4 . 6 5 平方メートル |



令和7年(ケ)第81号
令和7年7月8日受理
令和7年8月1日提出

現況調査報告書

岐阜地方裁判所

執行官 恒 川 進

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 大垣市内原一丁目 |
| | 地 番 | 6 6 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 8 9 . 4 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大垣市内原一丁目 6 6 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 6 6 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 6 . 3 1 平方メートル
2 階 5 4 . 6 5 平方メートル |

(土地・建物用)

不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり
住 居 表 示	(住居表示未実施)
土 地	物件 1
現 況 地 目	■宅地（物件 1） □公衆用道路（物件 ） □ （物件 ）
形 状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □法第 1 4 条第 1 項地図のとおり
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本土地上に、下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物 （目的外建物）	■ない □ある（詳細は、「目的外建物の概況」のとおり）
そ の 他 の 事 項	
建 物	物件 2
種類、構造及び 床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる（□主たる建物 □附属建物） □種 類： □構 造： □床面積：
物件目録にない 附 属 建 物	■ない □ある { 種 類： 構 造： 床面積：
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を住居として使用し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地 （目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
そ の 他 の 事 項	
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	■ない □ある { 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日
土地建物の位置関係	□建物間取図（概略）のとおり ■土地建物位置関係図（概略）のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (所有者の妻)	1 私は、物件1、2土地建物（以下「本件物件」という。）所有者Aの妻です。物件2建物は、私たち家族が居住しています。第三者に貸している部分はありません。 2 物件2建物は、未登記増築部分及び雨漏りする箇所はありませんが部屋の壁に落書き箇所があります。また、同建物内で犬や猫は飼っていません。 3 物件2建物の太陽光パネル（以下「SP」という。）は、屋根の上に架台を設置し、その上に接合されており、同建物の建設時に設置しました。 4 SPの設置費用は、物件2建物の建築工事請負代金に含まれています。 5 物件1土地の南西側の水路に架かる占用橋は大垣市の占用許可を得ていると思います。占用料として年間4,5000円位支払っていると思います。 6 物件1土地は、境界で問題になったことはありません。
■ 西村評価人	1 物件1土地の南西側の水路に架かる占用橋の占用許可に関して、大垣市建設部管理課の担当者から、本件物件を買受けた方がそのまま占用橋を利用したい場合、大垣市建設部管理課までの届出が必要であり、期間5年間、年間使用料4,400円、買受人は現所有者の契約期間を引き継ぐこととなることを聴取しました。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見



- 1 本件物件の状況は、別紙土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりであり、物件1土地の概ね南西側が水路を介して市道に接する土地で、同土地に物件2建物が建てられている。
- 2 物件2建物の占有状況は、関係人の陳述及びその他現認した状況から、所有者が住宅として占有しているものと認めた。なお、第三者が占有する状況は認められない。
- 3 物件1土地の概ね南西側の水路に架かる占有橋の占有許可関係について、買受希望者は大垣市建設部管理課に確認を要するものと思料する。
- 4 物件2建物にはSPが設置され、同建物の外壁にパワーコンディショナーが存在すること及びそれらの設置状況から総合勘案すると、取外しには過大な費用が掛かることが予想されることから、同建物に符合しているものと思料される。
- 5 物件2建物内に次の損傷箇所が確認できた。
 - (1) 物件2建物1階リビングの壁及び扉（写真15、16参照）
 - (2) 物件2建物2階東側の真ん中の洋室の壁及び南西側の洋室内の壁、扉（写真17～19参照）
- 6 物件1土地の境界については、同土地に関する地積測量図が存在すること、関係人の陳述及びその他現認した同土地の形状、隣地や道路との境界付近の状況から、概ね明らかになっているものと思料する。
- 7 他に占有権原を推認し得る資料は見当たらなかった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年7月8日(火) 16:50-17:00	岐阜地方法務局	公図等の写し, 土地建物登記事項証明書申請
7年7月14日(月) 9:20-9:35	目的物件所在地	目的物件確認, 調査, 外観写真撮影
7年7月31日(木) 9:30-10:15	目的物件所在地	目的物件確認, 調査, 外観写真撮影 室内立入調査・写真撮影 (評価人同行) 所有者の妻から事情聴取

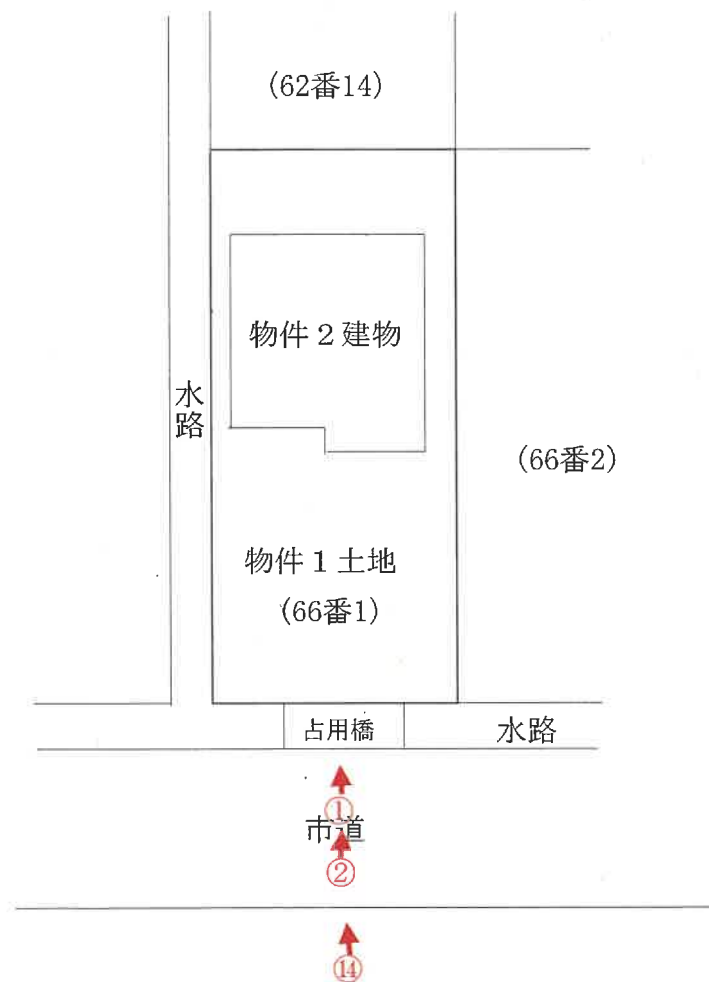
(特記事項)
☒ 令和7年7月31日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。
☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図（概略）



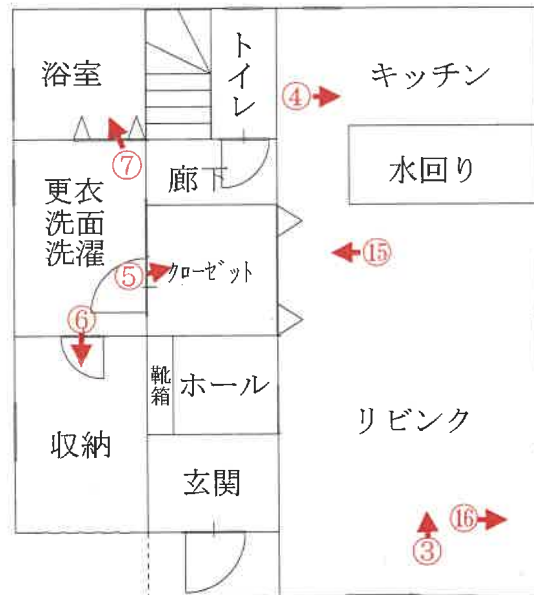
←○は写真撮影位置・方向

建物間取図（概略）

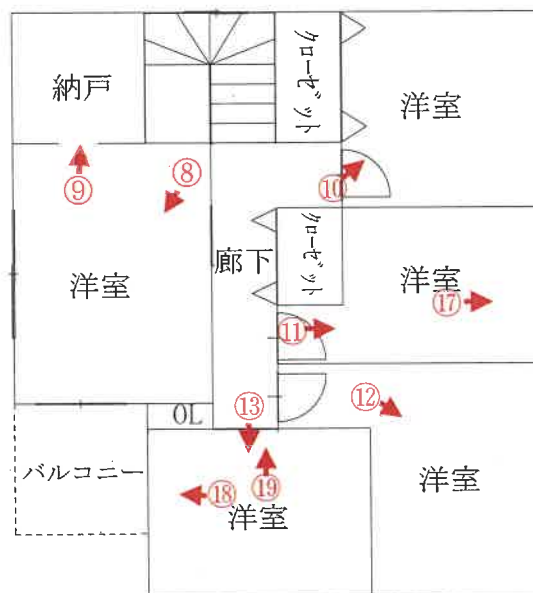
物件 2 建物



1階



2階



←○は写真撮影位置・方向

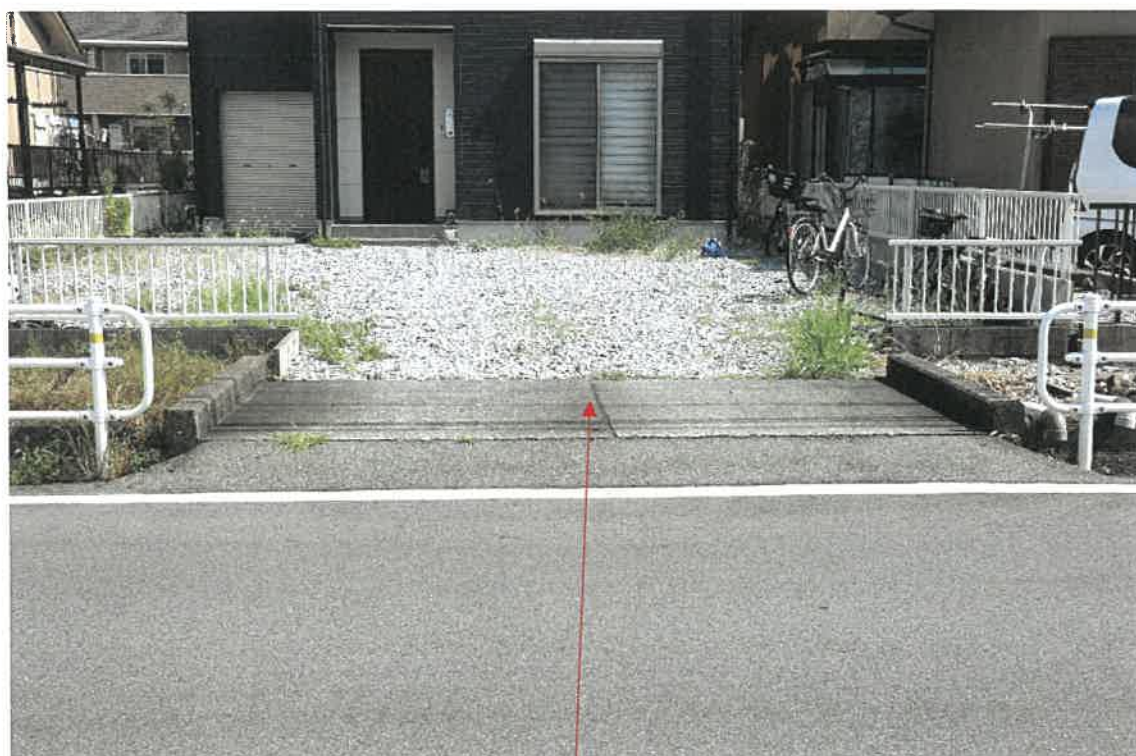
写真 1

物件 2 建物



物件 1 土地

写真 2



占用橋

写真 3

物件 2 建物

1 階室内



写真 4

物件 2 建物

1 階室内



写真 5

物件 2 建物

1 階室内



写真 6

物件 2 建物

1 階室内



写真7

物件2 建物

1階室内

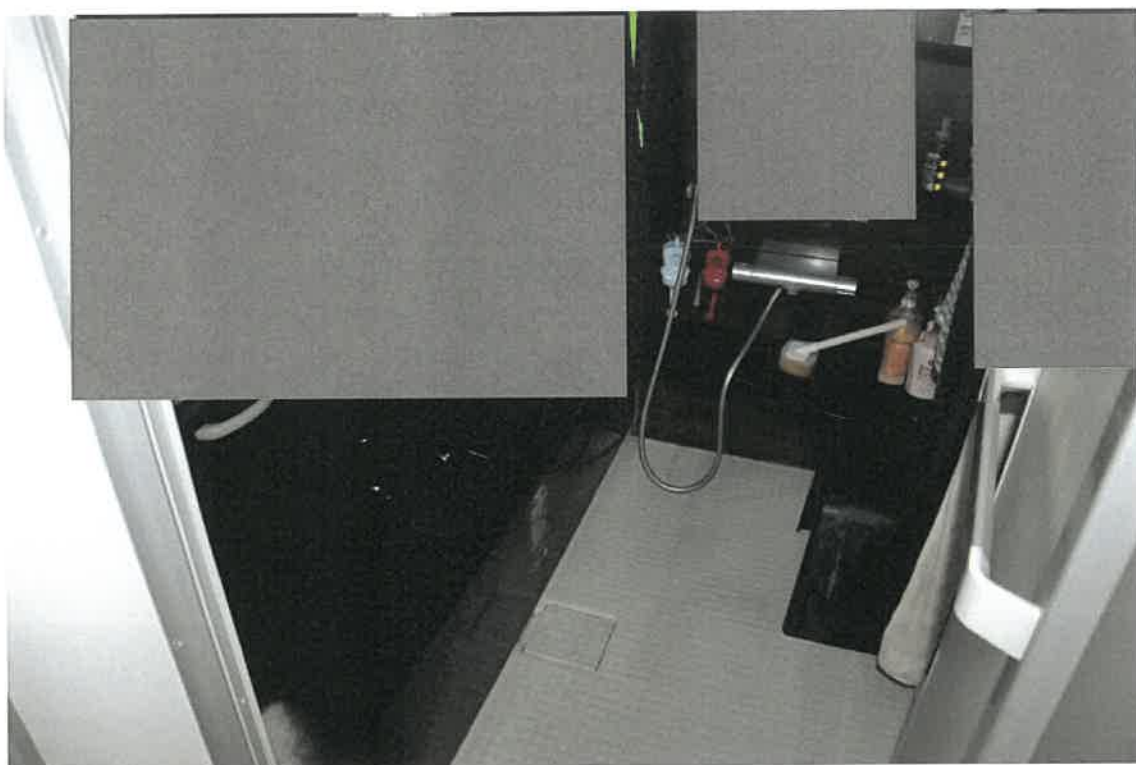


写真8

物件2 建物

2階室内



写真 9

物件 2 建物

2 階室内



写真 1 0

物件 2 建物

2 階室内



写真 1 1

物件 2 建物

2階室内



写真 1 2

物件 2 建物

2階室内



写真1 3

物件2 建物

2階室内



写真1 4

ソーラーパネル

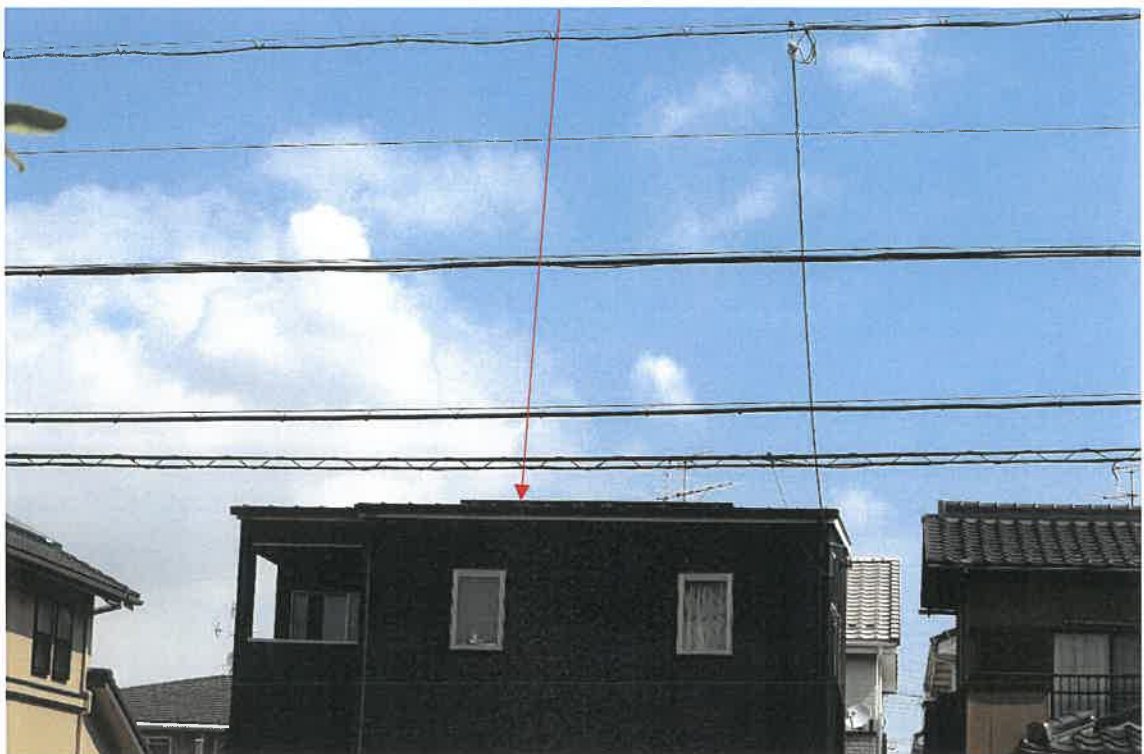


写真15

物件2建物1階リビングの扉及び壁の損傷箇所



写真16

物件2建物1階リビング壁の損傷箇所

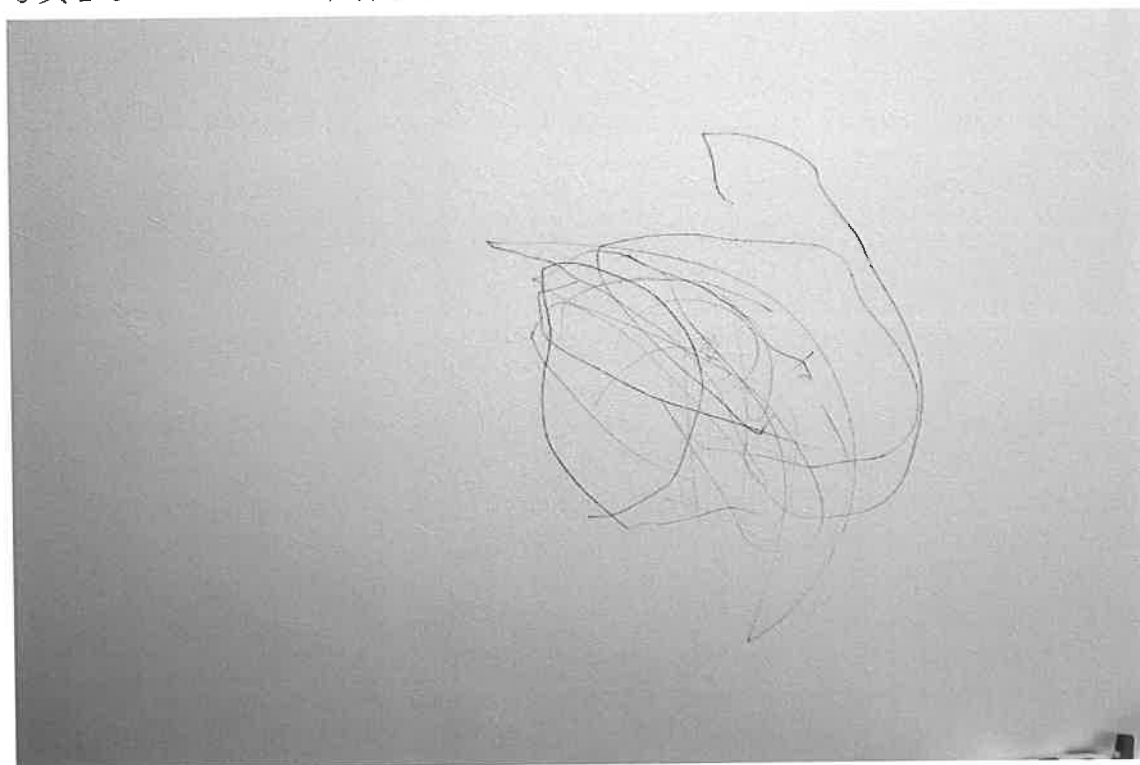


写真 1 7

物件 2 建物 2 階東側の真ん中洋室壁の損傷箇所



写真 1 8

物件 2 建物 2 階南西側洋室の壁の損傷箇所



写真 1 9

物件 2 建物 2 階南西側洋室の扉の損傷箇所



令和 7 年（ケ）第 81 号

令和7年7月31日 現地調査

令和7年8月7日 評 価

岐阜地方裁判所 御中

評 価 書

整理番号

第25016号

発行日付

令和7年8月8日

評 価 人

不動産鑑定士

西 村 隆

第1 評価額

一 括 価 格	
金 13,220,000 円	
物 件 番 号	内 訳 価 格
物件1（土地）	金 2,380,000 円
物件2（建物）	金 10,840,000 円

- 1 一括価格は、物件[1～2]の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件（土地）

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在	大垣市内原1丁目	概ね左記に同じ。
	地 番	66番1	
	地 目	宅地	
	地 積	189.40㎡	

第3 目的物件（建物）

番号	所在等	登 記	現 況
2 主建物	所 在	大垣市内原1丁目66番地1	概ね左記に同じ。
	家屋番号	66番1	
	種 類	居宅	
	構 造	木造合金メッキ鋼板ぶき2階建	
	床面積	1 階	56.31㎡
		2 階	54.65㎡
		延面積	110.96㎡

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

物件1

位置・交通	(会社名)	(線名)	(駅・停名)	(方位)	(道路距離)
	JR	東海道本線	大垣	南方	6,200m
	名阪近鉄バス	海津線	島里	南西方	500m
※交通施設の方位は、施設からの方角で八方位表示である。					
付 近 の 状 況	一般住宅のほか事業所、共同住宅も介在する住宅地域				
主な公法上の規制等	都 市 計 画 区 分		市街化区域		
	用 途 地 域		第1種住居地域		
	指 定 建 蔽 率		60%		
	指 定 容 積 率		200%		
	防 火 規 制		ない		
	(道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)		そ の 他 の 規 制		
画 地 条 件	地 積		189.40㎡		
	間 口		約9.1m		
	奥 行		約20.8m		
	形 状		長方形地		
接 面 道 路 の 状 況	東側約9.1mが幅約1.8mの水路を介して幅員約7.5m舗装市道、大外羽内原3号線（建築基準法第42条1項1号道路に該当）にほぼ等高に接面。				
土 地 の 利 用 状 況 等	物件1土地は物件2建物の敷地、周囲は一般住宅等である。				
供 給 処 理 施 設	上水道	■あり □引込可 □なし □不明（特記事項のとおり）			
	ガス配管	□あり □引込可 ■なし □不明（特記事項のとおり）			
	下水道	■あり □引込可 □なし □不明（特記事項のとおり）			
特 記 事 項	<埋蔵文化財について>大垣市文化振興課によれば、物件1土地は周知の埋蔵文化財包蔵地に該当しないため、文化財埋蔵の可能性は低いと思料される。 <土壌等汚染について>過去からの土地利用用途が特に土壌等汚染を惹起させる可能性を有するものではないことから、土壌等の汚染の可能性は低いと思料される。 <ガスについて>都市ガスの配管はない。プロパンガス利用である。 <占用橋について>南側の水路に占用橋が架設されている。大垣市役所建設部管理課へのヒアリングによれば、所有者が変更となりそののまま占用橋を利用したい場合は新所有者は管理課への届け出が必要である。契約期間は5年で占用料は年間税込み4400円。期間は全所有者の契約期間を引き継ぐ。				

2 建物の概況及び利用状況

物件2

区 分		
建築時期及び経済的残存耐用年数	建 築 年 月 日 (登 記 記 載)	令和3年7月19日新築
	経 過 年 数	約4年
	経済的残存耐用年数	約21年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	合金メッキ鋼板ぶき
	外 壁	化粧サイディングボード
	内 壁	ビニールクロス等
	天 井	ビニールクロス等
	床	フローリング等
	設 備	電気・給排水・衛生等
	そ の 他	特になし
床面積(現況)	現 況	110.96㎡
	増改築の有無	増改築はないと料する
現況用途等	階 層	2階建
	現 況 用 途	居宅
	間 取 り	別添「建物間取図」のとおり
建物の品等	総 合	普通
	使 用 資 材	普通
	施 工	普通
保守管理の状態		普通
建物の利用状況		現況調査報告書記載のとおりである。一部内壁に落書き、損傷等が見られるが築後約4年の築浅物件であり状態は概ね良好である。
特 記 事 項		建物の目視調査及び立会者へのヒアリングによれば、PCBの使用及び保管はない。アスベスト含有吹付け材については、竣工年次からの推定、建物の目視調査を行った結果、吹付け材の使用可能性はない。 (※建築時点は登記簿記載の建築年次である)

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件番号	標準画地価格 (円/㎡)	個別格差	地積 (㎡)	建付減価	建付地価格 (円) 千円未満四捨五入 $ア \times イ \times ウ \times エ = オ$
	ア	イ	ウ	エ	
1	44,400	1.05	189.40	1.00	8,830,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 大垣-14

公示価格等	時点修正	標準化補正	地域格差	標準価格
43,200 (円/㎡)	$99.7 \div 100.0$	$100.0 \div 100.0$	$100.0 \div 97.0$	$= 44,400$ (円/㎡)

◇時点修正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正 : 公示地等と標準画地との要因格差である。

◇地域格差 : 地価水準に係る要因格差である。

イ 個別格差 : 一団の目的土地と標準画地との要因格差である。

(規模・形状)	(間口・奥行)	(方位高低差)	接面街路他	相乗計
0%	0%	5%	0%	105%

ウ 地積 : 登記数量による。

エ 建付減価 : 建物と敷地の適応の状態等を考慮。

② 物件 2 (建 物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物の価格を求めた。

物 件 番 号	再調達原価 (円/㎡)	延床面積 (㎡)	現価率	建物の価格 (円) 千円未満四捨五入 ア×イ×ウ＝エ
2	170,000	110.96	70%	13,204,000
償却後残価率	定率法現価率	定額法現価率	観察法現価率	採用現価率
5%	61.9%	84.8%	70.0%	70%
経過年数	4年	経済的残存耐用年数	21年	

ア 再調達原価：標準的な再建築費（単価）である。

イ 延床面積：登記簿床面積

ウ 現価率：定率法現価率＝残価率〔累乗〕（経過年数/経済的耐用年数）

定額法現価率＝1-（1-残価率）×（経過年数/経済的耐用年数）

観察法現価率＝対象不動産の機能、維持管理、補修状況等を実態調査の上で判定する

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) 千円未満四捨五入 ア×イ＝ウ
1	8,830,000	0.55	法定地上権	4,857,000

イ．土地利用権等を法定地上権と判定しその割合を55%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア (1①オ、1②エ)	土地利用権等価 格の控除及び加 算 (円) イ (2①ウ)	占有 減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (円)
						万円未満四捨五入 (ア+イ)×ウ×エ×オ
1	8,830,000	-4,857,000		100%	60%	2,380,000
2	13,204,000	4,857,000		100%	60%	10,840,000
一括価格 (合計)						13,220,000

ウ．特に占有に基づく減価の必要性は認められない。

エ．特に市場性に基づく減価の必要性は認められない。

オ．第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

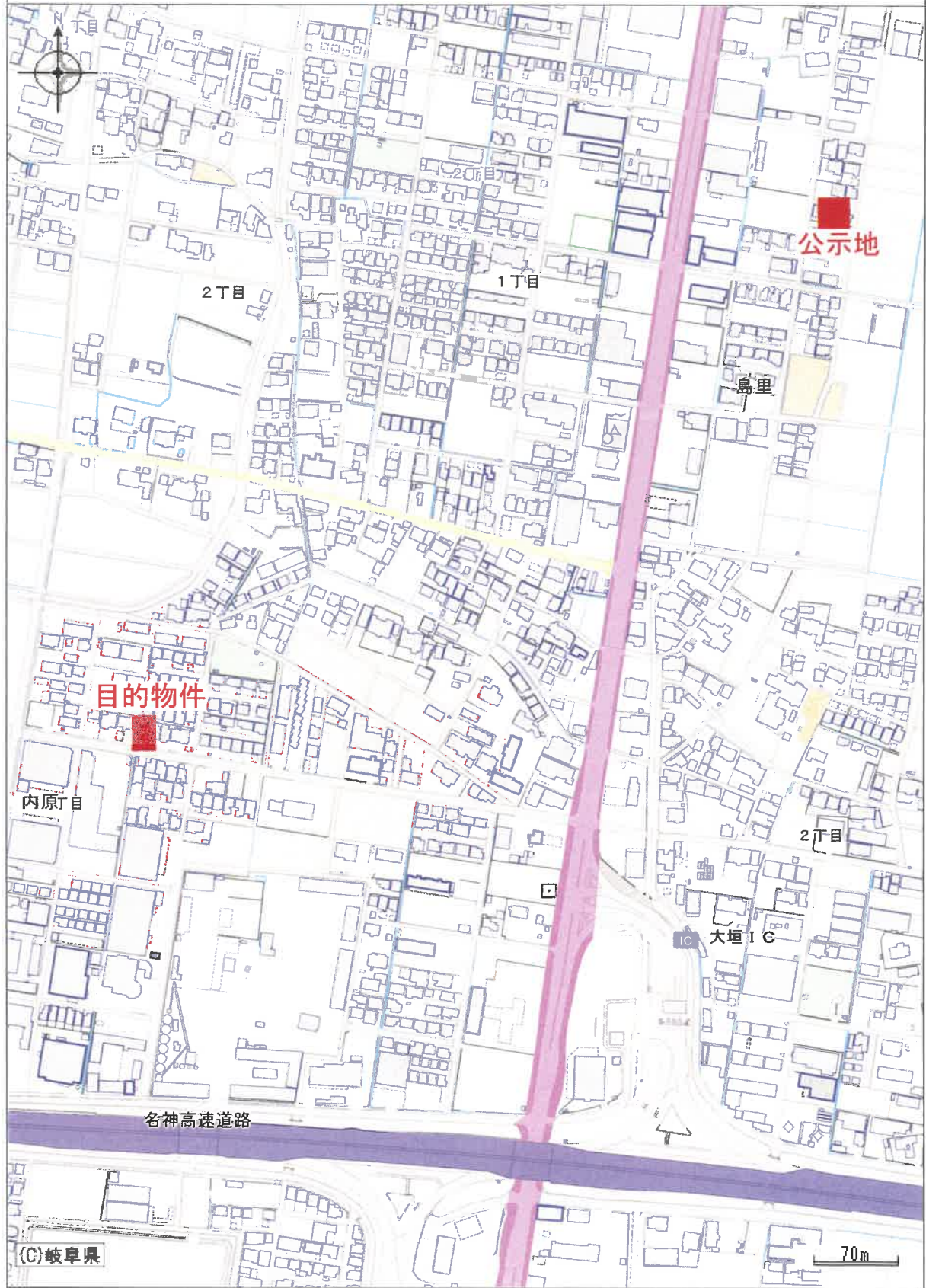
地価公示	大垣-14
(所 在)	大垣市島里2丁目105番4
(価 格)	43,200 円/㎡
(位 置)	JR東海道本線大垣駅約5.4km
(価格時点)	令和7年1月1日
(地 積)	177 ㎡
(供給処理)	水道・下水
(接面街路)	北4m市道
(用途指定等)	第1種住居地域 (建蔽率60%, 容積率200%)
(地域の概要)	一般住宅等が建ち並ぶ幹線道路背後の住宅地域

第7 附属資料

- 1 目的物件の位置図
- 2 公図写、地積測量図・建物図面・各階平面図写
- 3 土地建物位置関係図（概略）
- 4 建物間取図（概略）
- 5 現況写真

以 上

中心地 | 大垣市内原1丁目 付近



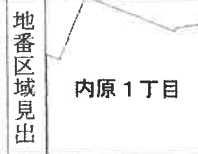
目的物件の位置図

1/5000

令和7年（ケ）第81号



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請 求 部 分	所 在				大垣市内原一丁目		地 番	66番1	
出 力 縮	1/1000	精 度 区 分		座 標 系 又 号 番 号 記 号	分 類	地図に準ずる図面		種 類	土地改良所在図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原図)			補 記 事 項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(岐阜地方法務局大垣支局管轄)

令和7年7月8日

岐阜地方法務局

登記官

請求番号：10-1

(1/1)

公用

登記年月日：平成1年8月21日

令和7年7月8日

岐阜地方事務局

登記官

009780

前 66 後・新

土地所在図
地積測量図

地番
66番1~66番5

土地の所在
大垣市内原1丁目

三斜求積表

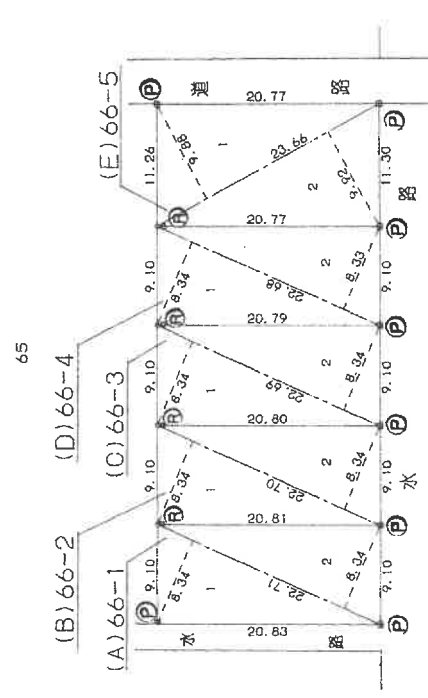
地番④	底辺	高さ	倍面積
NO. 1	22.71	8.34	189.4014
2	22.71	8.34	189.4014
		倍面積	378.8028
		倍面積	189.40140
		面積	189

地番⑤	底辺	高さ	倍面積
NO. 1	22.70	8.34	189.3180
2	22.70	8.34	189.3180
		倍面積	378.6360
		倍面積	189.31800
		面積	189

地番⑥	底辺	高さ	倍面積
NO. 1	22.69	8.34	189.2346
2	22.69	8.34	189.2346
		倍面積	378.4692
		倍面積	189.23460
		面積	189

地番⑦	底辺	高さ	倍面積
NO. 1	22.68	8.34	189.1512
2	22.68	8.33	188.9244
		倍面積	378.0756
		倍面積	189.03780
		面積	189

地番⑧	底辺	高さ	倍面積
NO. 1	23.66	9.86	233.7608
2	23.66	9.92	234.7072
		倍面積	468.4680
		倍面積	234.23400
		面積	234



A3判をA4判に縮小複写

昭和 1 年 8 月 21 日 登記

④ 金 属 標
⑤ プラスチック杭

縮尺 1/500

申請人

作製者

平成元年 8 月 7 日 (作製)

(岐阜県土地家屋調査士会印)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(岐阜地方事務局 大垣支局 鑑印)

登記年月日：令和3年8月23日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(岐阜地方方法務局大垣支局管轄)
令和7年7月8日 岐阜地方方法務局

登記官

請求番号：10-3

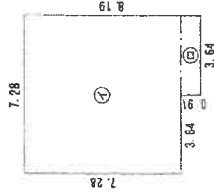
各階平面図

建物図面
各階平面図

家屋番号 66番1

建物の所在 大垣市内原一丁目66番地1

1階

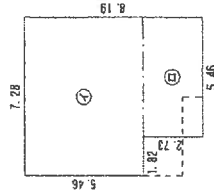


求積表

㊤ 7.28 × 7.28 = 52.9984
㊦ 3.64 × 0.91 = 3.3124
計 56.3108

床面積 56.31㎡

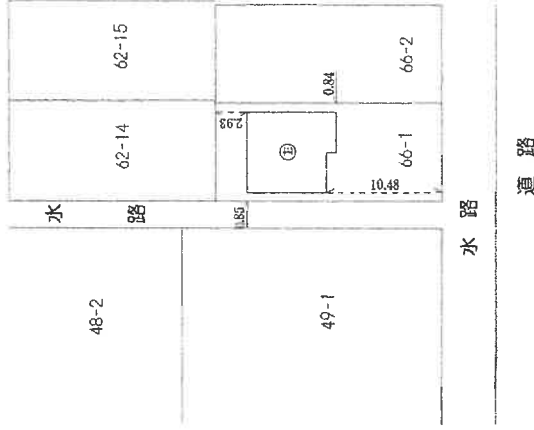
2階



求積表

㊤ 7.28 × 5.46 = 39.7488
㊦ 5.46 × 2.73 = 14.9058
計 54.6546

床面積 54.65㎡



作成者

(令和3年8月16日作成)

縮尺

1/250

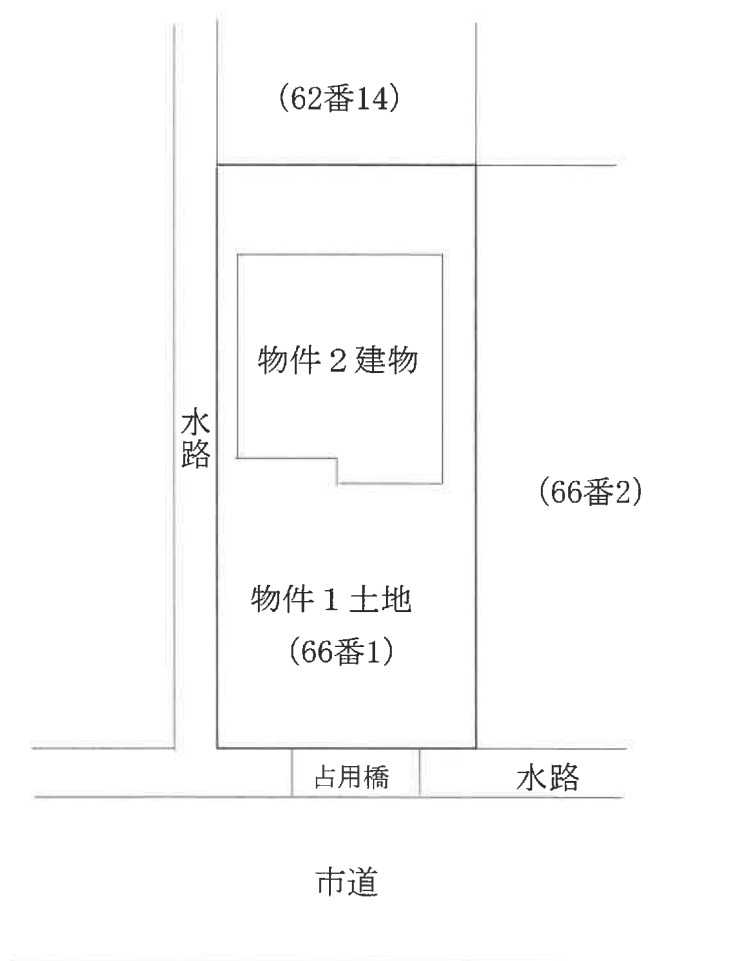
申請人

縮尺

1/500

A3判をA4判に縮小複写

土地建物位置関係図（概略）

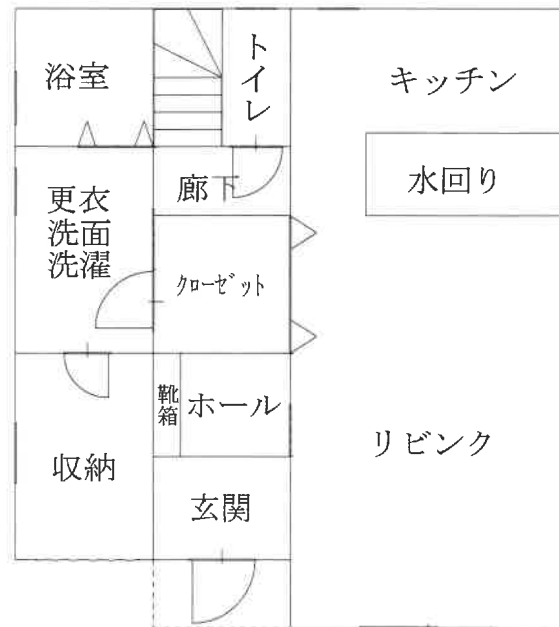


建物間取図（概略）

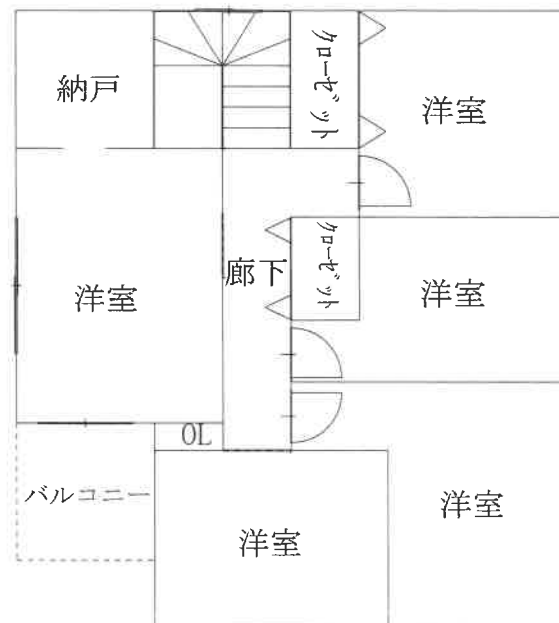
物件 2 建物



1階



2階



現況写真

写真①



写真②



現 況 写 真

物件2建物

写真③



物件1土地